



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月29日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 里野 泰則
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,890	△10.4	1,872	△10.7	140	△58.0	252	△30.1	182	△36.5
2019年3月期第3四半期	2,110	8.6	2,097	8.4	334	67.7	361	76.6	287	71.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	45.76	—
2019年3月期第3四半期	72.02	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2020年3月期第3四半期	9,212	7,056	76.6	1,768.07	712.3
2019年3月期	8,722	7,064	81.0	1,769.94	828.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 7,056百万円 2019年3月期 7,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当 10円00銭
 2. 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示していません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	4,042,970株	2019年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	51,791株	2019年3月期	51,791株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	3,991,179株	2019年3月期3Q	3,991,196株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2020年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
2020年3月期 第3四半期決算資料	7
(1) 受入手数料	7
(2) トレーディング損益	8
(3) 自己資本規制比率	8
四半期損益計算書の推移表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(2019年4月1日から2019年12月31日まで)における日本経済は、米中の貿易摩擦に起因する中国経済の悪化懸念などから輸出不振や投資意欲の減退などの不安があるものの、引き続き良好な雇用環境のもと、景気は依然として緩やかな回復の様相を見せております。

このような経済環境の中、当第3四半期の国内株式市場では、日経平均株価は21,500円でスタートし、中国の景気減速に底打ちの兆しが見られたことや、米国企業の好調な1-3月期決算を背景に堅調な推移となりました。ユーロ圏では、英国の欧州連合(EU)からの離脱が再延長され、合意なき離脱がひとまず回避されたことをうけ、4月24日に日経平均株価は22,362円の高値まで上昇しました。その後は、トランプ大統領による対中関税引き上げ拡大やメキシコに対する関税引き上げ表明など、貿易摩擦激化への懸念を背景に軟調な推移を示したものの、6月に入り、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待の高まりや米中首脳会談開催による通商協議の進展期待などから、日経平均株価は再び上昇傾向を強めていきました。

8月に入り米中双方が追加関税引き上げを表明し合うなど米中対立が一段と激しさを増したことからリスク回避志向が再び高まり、加えて円高の進行もあり、日経平均株価は下落基調を強め、20,000円を割り込む水準が視野に入る推移となりました。その後、割安感から次第に下げ止まりの動きが強まったことや、米国が10月1日発動予定の対中関税引き上げを延期したことなどによる米中協議の進展期待や米国の好調な経済指標などを背景に、米国株の主要3指数が最高値を更新し、日経平均株価も上昇傾向を強めていきました。また、FRBの予防的利下げが次第に好感される形となり、リスク選考の動きの強まりに加えて円安の進行も追い風となり、日経平均株価は23,656円で当第3四半期を終えております。

このような状況のもと、当社はおお客様の利益の最大化と堅実な資産形成を最重要事項と位置付け、役職員の資質向上に努めるとともに、地域に密着したお客様本位の営業を展開いたしました。具体的には、中長期で成長の見込まれるAI・IoTなどの第4次産業革命関連、宇宙開発関連を中心に米国株式、国内株式および投資信託の提案営業を継続的に推進するとともに、新興国および米国の外貨建債券の販売に取り組みました。

また、お客様の資産運用・財産形成にお役立ていただくため、本店および各支店において投資セミナーや相続対策セミナー等を開催するなど、情報提供に努めました。

以上の結果、当第3四半期の業績の概要は次のとおりとなりました。

①純営業収益

・受入手数料

株式売買高が増加したため、株式の委託手数料は4億70百万円(前年同期比10.0%増)となり、債券および受益証券を含めた委託手数料の合計は4億87百万円(同8.6%増)となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、外貨建債券および投資信託の販売手数料が増加したことにより3億4百万円(同26.6%増)となりました。

また、その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬の減少などにより93百万円(同37.0%減)となり、受入手数料は全体で8億85百万円(同5.7%増)となりました。

・トレーディング損益

債券等トレーディング損益は外貨建債券による収益が減少したことにより5億14百万円(同34.6%減)となり、トレーディング損益は全体で9億47百万円(同22.3%減)となりました。

・金融収支

金融収益は受取配当金が増加したことなどにより57百万円(同6.6%増)となりました。一方、金融費用は17百万円(同33.9%増)となり、金融収支は39百万円(同2.4%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期の純営業収益は18億72百万円(同10.7%減)となりました。

②販売費・一般管理費

人件費が28百万円増加し10億33百万円(同2.8%増)となりましたが、事務費が35百万円減少し2億94百万円(同10.8%減)および取引関係費が13百万円減少し1億71百万円(同7.5%減)となったことなどにより、販売費・一般管理費は30百万円減少し17億31百万円(同1.7%減)となりました。

③営業外損益および特別損益

営業外収益として投資有価証券売却益および受取配当金などにより1億13百万円を計上いたしました。

特別利益として、名証取引参加者協会の清算に伴う残余財産分配金の受取などにより18百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期の経常利益は2億52百万円(同30.1%減)、四半期純利益は1億82百万円(同36.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期末の資産合計は、2019年3月末(以下、前期末)に比べ4億90百万円増加し92億12百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が12億46百万円減少したものの、投資有価証券が8億38百万円、信用取引資産が6億17百万円、トレーディング商品が2億75百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

②負債

当第3四半期末の負債合計は、前期末と比べ4億97百万円増加し21億56百万円となりました。その主な要因は、預り金が3億60百万円、信用取引負債が2億45百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第3四半期末の純資産合計は、前期末と比べ7百万円減少し70億56百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益1億82百万円を計上したものの、配当金1億99百万円を支払ったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,498,244	3,251,528
預託金	736,689	675,271
顧客分別金信託	723,071	675,271
その他の預託金	13,618	—
トレーディング商品	70,362	346,264
商品有価証券等	70,362	346,264
約定見返勘定	230,595	370,414
信用取引資産	1,996,612	2,614,545
信用取引貸付金	1,915,184	2,413,991
信用取引借証券担保金	81,427	200,554
立替金	21	2,527
顧客への立替金	—	2,527
その他の立替金	21	—
短期差入保証金	170,000	170,000
前払費用	30,835	37,376
未収収益	93,315	63,684
その他の流動資産	23,237	1,049
貸倒引当金	△129	—
流動資産計	7,849,784	7,532,662
固定資産		
有形固定資産	98,646	94,635
建物	51,960	50,290
器具備品	33,221	30,880
土地	13,464	13,464
無形固定資産	725	680
電話加入権	666	666
ソフトウェア	59	14
投資その他の資産	773,471	1,584,760
投資有価証券	461,492	1,300,118
関係会社株式	2,000	2,000
出資金	1,520	1,520
従業員に対する長期貸付金	3,747	2,110
長期差入保証金	228,515	227,640
長期前払費用	1,308	439
繰延税金資産	42,152	19,996
長期立替金	74,017	74,017
その他	50,735	48,935
貸倒引当金	△92,018	△92,017
固定資産計	872,842	1,680,076
資産合計	8,722,627	9,212,738

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	425,262	671,064
信用取引借入金	341,326	447,858
信用取引貸証券受入金	83,936	223,206
預り金	757,019	1,117,494
顧客からの預り金	528,955	459,366
その他の預り金	228,063	658,127
受入保証金	168,017	153,988
未払金	9,474	15,486
未払費用	133,889	118,906
未払法人税等	68,391	30,487
賞与引当金	77,200	29,350
流動負債計	1,639,254	2,136,777
固定負債		
資産除去債務	6,331	6,377
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	7,331	7,377
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	11,905	11,905
特別法上の準備金計	11,905	11,905
負債合計	1,658,491	2,156,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,139,660	3,122,748
自己株式	△113,656	△113,656
株主資本合計	7,114,085	7,097,174
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49,950	△40,496
評価・換算差額等合計	△49,950	△40,496
純資産合計	7,064,135	7,056,678
負債・純資産合計	8,722,627	9,212,738

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益		
受入手数料	837,554	885,332
委託手数料	448,855	487,389
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	240,662	304,664
その他の受入手数料	148,037	93,278
トレーディング損益	1,218,935	947,184
金融収益	54,259	57,827
営業収益計	2,110,748	1,890,344
金融費用	13,381	17,924
純営業収益	2,097,367	1,872,420
販売費・一般管理費	1,762,628	1,731,947
取引関係費	185,411	171,440
人件費	1,005,151	1,033,449
不動産関係費	151,307	139,158
事務費	330,456	294,647
減価償却費	18,400	16,995
租税公課	34,953	39,562
その他	36,946	36,694
営業利益	334,739	140,473
営業外収益		
投資有価証券売却益	21,308	56,876
受取配当金	6,205	53,208
その他	1,630	3,257
営業外収益計	29,144	113,342
営業外費用		
和解金	200	—
その他	1,772	892
営業外費用計	1,972	892
経常利益	361,911	252,923
特別利益		
取引参加者協会清算分配金	—	13,706
投資有価証券売却益	—	4,833
特別利益計	—	18,539
特別損失		
投資有価証券評価損	907	—
特別損失計	907	—
税引前四半期純利益	361,004	271,462
法人税、住民税及び事業税	43,338	66,658
法人税等調整額	30,202	22,156
法人税等合計	73,540	88,814
四半期純利益	287,463	182,647

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2020年3月期 第3四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	448,855	487,389	108.6	587,608
(株券)	(427,303)	(470,079)	(110.0)	(558,952)
(受益証券)	(21,551)	(17,310)	(80.3)	(28,656)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	240,662	304,664	126.6	334,755
(債券)	(40)	(14,293)	(—)	(60)
(受益証券)	(240,622)	(290,370)	(120.7)	(334,695)
その他の受入手数料	148,037	93,278	63.0	183,900
(株券)	(2,456)	(2,098)	(85.4)	(3,517)
(債券)	(10)	(29)	(275.7)	(12)
(受益証券)	(143,941)	(89,896)	(62.5)	(178,269)
(その他)	(1,628)	(1,253)	(77.0)	(2,100)
合計	837,554	885,332	105.7	1,106,263

(注) 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の債券の前年同期比は1,000%を超えるため「—」を記載しております。

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	429,759	472,178	109.9	562,469
債券	50	14,323	—	72
受益証券	406,115	397,577	97.9	541,620
その他	1,628	1,253	77.0	2,100
合計	837,554	885,332	105.7	1,106,263

(注) 債券の前年同期比は1,000%を超えるため「—」を記載しております。

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	432,125	432,343	100.1	620,851
債券等	786,809	514,841	65.4	1,095,312
合計	1,218,935	947,184	77.7	1,716,164

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,341	6,616	6,386
リスク相当額 (B)	739	928	770
市場リスク相当額	98	276	115
取引先リスク相当額	49	62	59
基礎的リスク相当額	592	589	596
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	857.1	712.3	828.7

四半期損益計算書の推移表

損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自2018.4.1 至2018.6.30	前第2四半期 自2018.7.1 至2018.9.30	前第3四半期 自2018.10.1 至2018.12.31	前第4四半期 自2019.1.1 至2019.3.31	当第1四半期 自2019.4.1 至2019.6.30	当第2四半期 自2019.7.1 至2019.9.30	当第3四半期 自2019.10.1 至2019.12.31
営業収益	723	723	664	787	618	606	664
受入手数料	368	248	220	268	249	293	342
トレーディング損益	335	456	426	497	355	290	301
金融収益	18	18	16	22	13	22	21
金融費用	4	3	5	4	3	7	6
純営業収益	718	719	658	783	615	599	657
販売費・一般管理費	580	585	597	613	576	580	575
取引関係費	58	57	68	70	56	59	54
人件費	334	340	329	363	342	349	341
不動産関係費	52	49	49	45	47	44	46
事務費	107	105	117	104	98	97	98
減価償却費	5	6	6	6	5	5	6
租税公課	8	13	12	13	11	12	15
その他	12	10	13	9	14	10	11
営業利益	138	134	61	170	38	18	82
営業外収益	5	0	22	16	23	14	75
営業外費用	0	0	1	△0	0	△0	0
経常利益	144	134	82	186	61	33	157
特別利益	—	—	—	—	—	18	—
特別損失	0	—	—	10	—	—	—
税引前四半期純利益	143	134	82	175	61	51	157
法人税、住民税及び事業税	12	32	△0	46	1	33	31
法人税等調整額	21	△11	19	10	19	△15	18
四半期純利益	109	113	64	118	40	34	107